

ニュースリリース報道関係各位

2026年10月1日
川田工業株式会社

**川田工業、安居工場（富山県）で太陽光発電PPAを導入
富山地区の使用電力約26%を再エネ化**

川田グループの川田工業株式会社（富山本社：富山県南砺市、東京本社：東京都豊島区、代表取締役社長：川田忠裕、以下川田工業）は、富山の安居工場において、2026年9月から北陸電力グループが提供する太陽光発電オンサイトPPAサービス※を導入しました。

安居工場で使いきれなかった発電電力は、送配電網を介し、川田工業の他工場に送るモデルを採用しており、グループ全体の脱炭素化を目指しています。

※ PPA（Power Purchase Agreement 電力購入契約）：初期費用不要で、発電電力のうち、自家消費した電力に応じてサービス料金を支払う仕組み



川田工業 安居工場に設置した太陽光パネル

■設備概要

発電開始日	2026年9月1日
設置場所	川田工業株式会社 安居工場（富山県南砺市安居 298）
パネル容量	519.68 kW
パワーコンディショナ容量	444.40 kW
年間想定発電量	526,900 kWh
オンサイト PPA 事業者	北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社

■スキーム

- 安居工場の屋根に太陽光を設置し、可能な限り安居工場で自家消費（オンサイト）
- 安居工場で消費し切れない電力は、送配電網を介し川田工業富山地区内3拠点到供給（オフサイト）



■導入効果

- ・ 2025年度実績から想定すると、富山地区全体の使用電力量のうち、約1/4(26%)が安居工場の太陽光発電由来の再エネ電源となり、CO₂削減量は▲237t-CO₂/年が期待されます。
- ・ TCFD提言に基づく情報開示 (<https://www.kawada.jp/csr/environment/tcfd/>) で掲げた目標「Scope1,2のGHG排出量を2030年度に2022年度比で▲42%とする」の達成に貢献するものです。

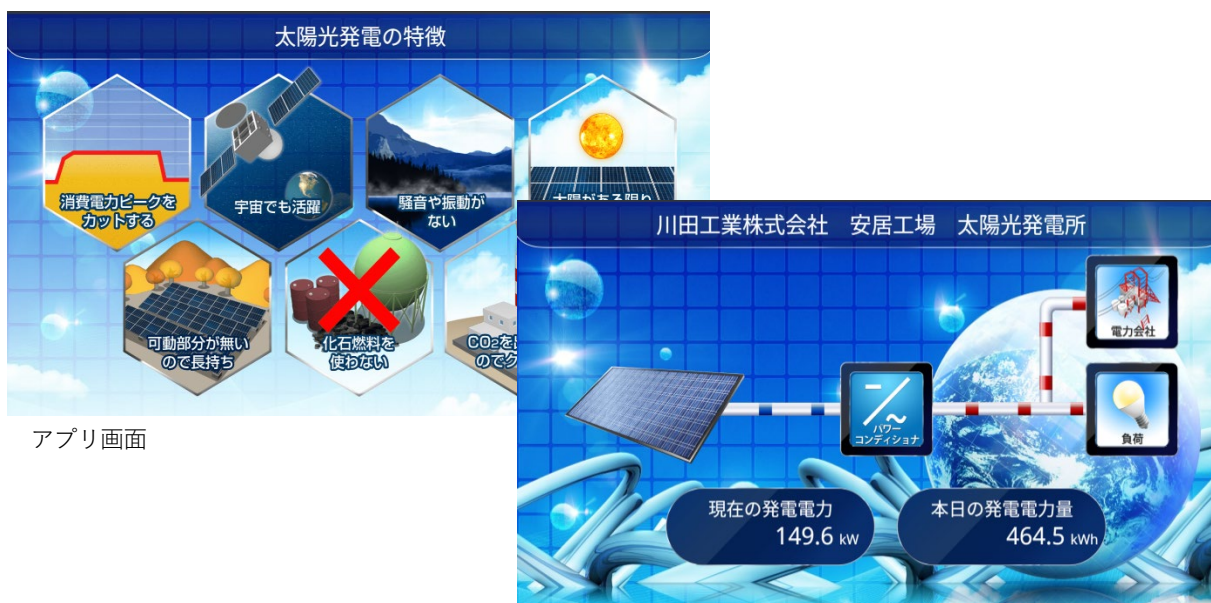
需要場所	年間使用電力量 [MWh/年]	電力供給量※1 [MWh/年]	再エネ化率 [%]	CO ₂ 削減量※2 [t-CO ₂ /年]
オンサイト P P A 安居工場	620	300	48	137
オフサイト P P A ほか3拠点（富山本社、富山工場、八塚ヤード）	1,366	219	16	100
合 計	1,986	519	26	237

※1：オフサイト供給量は配電線等利用による送電ロスを考慮

※2：CO₂排出係数：0.455kg-CO₂/kWh(R8年度報告用)

発電・電力使用状況を監視できるアプリ画面を工場事務所入口のモニターに投映し、発電状況や再生可能エネルギーの利用状況を「見える化」することで、従業員の環境意識の向上とエネルギーの効率的な利用に役立ててまいります。

また、今後も再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取り組みを進め、川田グループ全体でGXを推進するとともに、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



アプリ画面

なお、川田工業では栃木工場で昨年2025年に太陽光発電設備を導入し、水素を生成して鋼板切断に活用する取り組みが実施されています。また、川田建設 那須工場でもPPAを導入しており、今後も川田グループ全体でGXへの取り組みを推進してまいります。

【プレスに関するお問合せ先】

川田テクノロジーズ株式会社 広報室

電話：03-3915-7722 e-mail：koho@kawada.co.jp

【川田工業株式会社 会社概要】 <https://www.kawada.co.jp>

代表者：代表取締役社長 川田 忠裕

所在地：東京本社 〒170-6026 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60

富山本社 〒939-1593 富山県南砺市苗島4610

設立：1940年、創業：1922年

資本金：9,601百万円

従業員数：1,139名 〈2026年3月31日 現在〉

主な事業内容：橋梁、鉄骨、鉄塔等各種構造物の設計、製作ならびに工事請負

URL： <https://www.kawada.co.jp>